

アンケート結果

目的

中之島通は令和3年5月に歩行者空間化され、新たに中之島公園となりました。道路が自動車の走行空間となるだけでなく、人の活動の場としても活用方法が広がっていく中、道路から公園となった中之島公園も新たなあり方を目指しています。そのあり方の試行実施として以下の3つを目的に「中之島モダンシーン」を開催し、多くの来場者に新しい中之島の可能性を感じていただくと同時に様々な貴重な意見を頂戴しました。

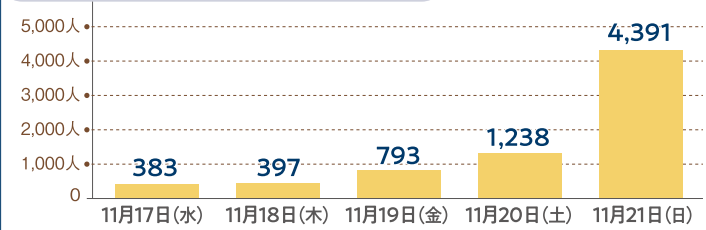
① 中之島公園の
賑わい・回遊性の向上

② 中之島公園の
課題の明確化

③ 中之島公園の
将来のあり方

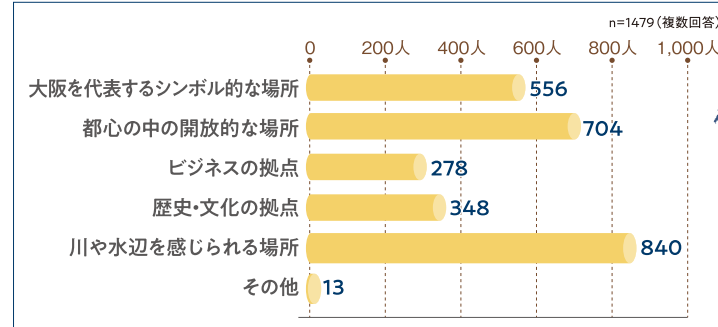
結果概要

イベントのべ来場者：約7,200人
アンケート回答者数：約1,700票



中之島の 印象と 公園化の 印象

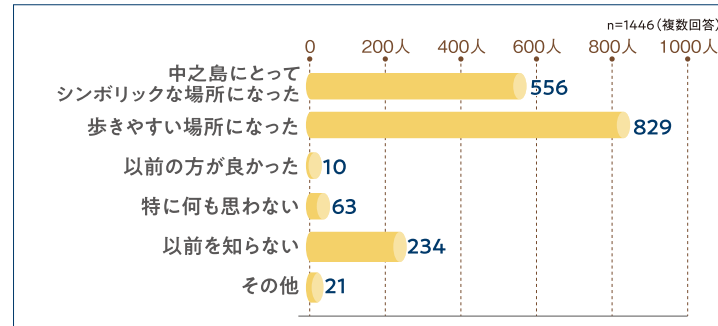
<中之島エリアの印象>



中之島エリア是水辺を感じられる都心の開放的な場所という印象が多い結果となりました。

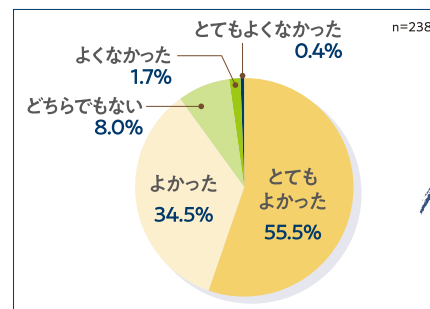


<中之島通りの公園化の印象>



公会堂に象徴される中之島の風景が中之島通を公園化したことにより、歩きやすくシンボリックな場所になりました。また「中之島モダンシーン」を通じて、中之島の風景を新たに知っていただきました。

<人工芝の使い心地(本の森ピクニックアンケート)>

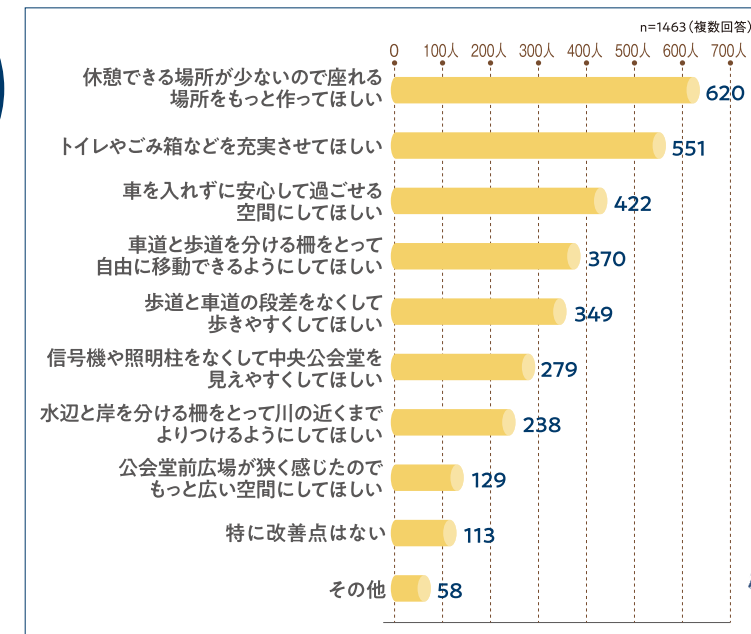


座れる場所、憩える場所として、人工芝を試行的に敷きました。多くの利用者からの好評を得ました。



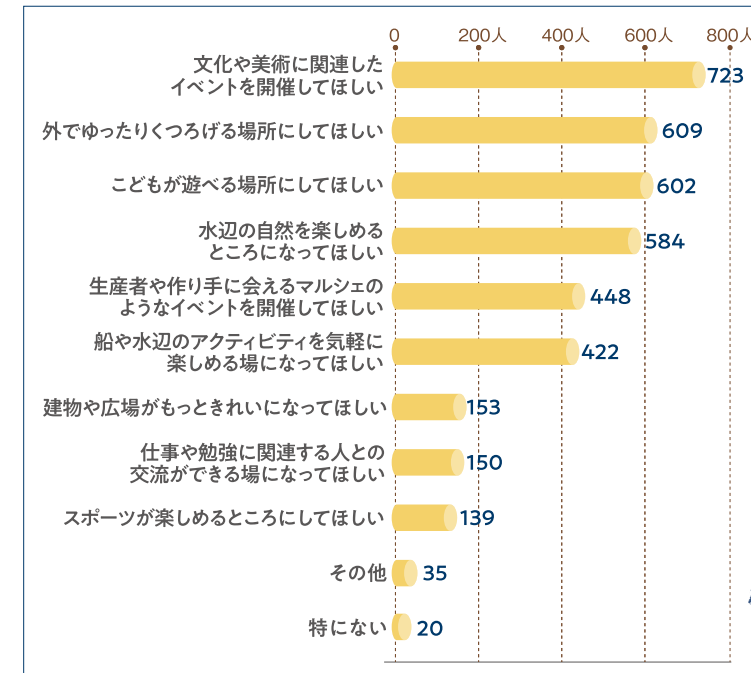
中之島公園の 今後

<中之島公園への改善要望>



休憩できる場所、座れる場所をもっと作ってほしい。トイレなどを充実させてほしい、という要望を頂きました。

<今後の中之島エリアに対する期待>



「文化や美術に関連したイベント」を期待する声が最も多い結果となりました。次に「外でゆったりくつろげる場所」「こどもが遊べる場所」「水辺・自然を楽しめる場所」を期待する声が続きました。

